愛知県板金工業組合
発行　広報委員会
名古屋市昭和区北山町
３－８－６　〒466-0006
電　話　052-732-1226

愛知県板金工業組合 第58回 通常総代会

愛知県板金工業組合は2月22日㈬午後3時から名古屋クラウンホテルに於いて第58回通常総代会を開催した。

司会を橋本氏（西春支部）が務め、山内常務理事の開会の辞に続き物故者に黙祷を捧げ、後藤理事長が挨拶した。

▶あいさつする後藤理事長

議長に樋口氏（春日井支部）が選出され、定足数（総代50名、出席28名、委任状提出22名）の報告があり議案審議に入った。

第1号議案
令和4年度事業報告書、損益計算書等

第2号議案
令和5年度事業計画書、収支予算書

第3号議案
賦課金徴収方法

第4号議案
借入金最高限度額

第5号議案
令和4年度全板国保収支決算書

第6号議案
令和4年度労働保険収支決算書

第7号議案
役員改選

役員改選では役員選考委員会が行われ、新理事が発表された。

続いて別室で開催された第1回理事会の結果、後藤理事長の再選と新役員が発表され議長降壇となった。

2期目となった後藤理事長が「コロナ禍で事業も満足にできなかったが、今期は新しい動きへと進み、皆様と酒でも呑みながら腹をわって話がしたい。各委員会の再開も楽しみです。」と挨拶され、宇野常務理事の閉会の辞にて午後4時30分に閉会となった。

▶総代会風景

コロナ感染拡大防止の観点から懇親会は取りやめとなった。

赤池（豊田支部）

第73回 全国建築板金業者 東京大会開催

5月25日㈭、第73回全国建築板金業者東京大会が有明GYM-EXで開催された。

愛知県板では令和元年の高知大会以来4年ぶりに県板コースを一泊二日の旅程で企画した。

前日の24日㈬午前7時30分、名古屋駅を観光バスで出発し沼津で昼食、その後は茅ケ崎海岸・江の島を車窓から眺め、鎌倉大仏・鶴岡八幡宮を見学し、午後5時過ぎには宿泊ホテルに到着。夕食は横浜中華街まで徒歩で移動し、老舗の「重慶飯店」でコース料理を堪能した。

当日は、午前7時45分にホテルを出発し午前9時前には大会会場に着き、展示会場見学や大会式典に参加した。

▶大会風景

なお、今回功労賞を林清典氏（小牧支部）、伊藤照浩氏（一宮支部）の両名が受賞した。

大会終了後は会場内で昼食を食べ、午後1時に会場を後にした。

ここからは別行動だった後藤理事長と小野寺相談役も合流して、フジテレビ本社ビルを見学、途中休憩を挟みながら帰途についた。

なお、今回県板コースで21名、単独コースで44名の参加であった。

M

▶功労賞の林　清典氏（右から二人目）
伊藤照浩氏（右から三人目）

名古屋板金連合会　通常総会

4月15日㈯午後5時30分、出席者18名により、令和4年度名古屋板金連合会通常総会が「川原神社　社務所」にて開催された。

来賓として、後藤県板理事長を迎えた。

司会進行を中川港支部の西川氏が務め、物故者黙祷、浅井副会長の開会の辞に続き、本田会長の挨拶で2期4年の間でコロナウイルス感染症の影響で思う様に活動が出来ずにいた事を陳謝し、昨年の10月に開催された尾張名古屋の職人展から感染対策の条件下、規模を縮小では有るが活動を再開している事を述べた。

次に、熱田南支部の稲熊氏を議長に選出し議案審議に入った。

▶あいさつする本田会長

1号議案
令和4年度事業報告・会計報告・監査報告、

2号議案
役員改選
会長　本田幹雄
副会長　鈴木修治
副会長　恩田義則
会計　川村正人
会計監査　澤田栄一

3号議案
令和5年度事業計画・予算案

4号議案
その他

支部再編について議論を開始する事を会長が提案した。理由として、会員数の減少により存続が困難な状況に陥っている支部が有り再編により活動を促すことで会員間のコミュニケーションを取り新規の会員を増やす事を狙いとするとした。問題も多々有る事も話した。質疑応答では、会員からはいろいろな意見が出たが議論を開始する事で承認をいただいた。

▲新役員

慎重審議の結果全て承認され、鈴木副会長の閉会の辞で総会は終了した。

続いて後藤理事長に祝辞・挨拶をいただき、総会の中で提案のあった支部再編についても少し話された。

午後6時30分から、食事会を開催した。

本田（中川港支部）

豊田支部　親睦旅行

豊田支部は5月24日㈬25日㈭に東京で行われた全板大会への参加も兼ねて、5年ぶりとなる親睦旅行へ13名で行ってきた。コロナ前までは2年に一度旅行へ行っていたがコロナ禍での行動規制により5年ぶりとなった。

午前7時30分に集合し、観光バスにて豊田勘八インターより新東名を経由して、まずは昼食会場である沼津へと向かった。賛助会員の横山興業㈱様より缶ビールの差し入れをいただき、乗車と共にほぼ全員が飲み始め、トイレ休憩のための各駅停車状態。昼食段階で予定を1時間もオーバーする事態となった。

▶集合写真

昼食後も時間を取り戻すことはできず、予定していた「浅草寺・仲見世通り散策」をあきらめて東京スカイツリーへと向かった。スカイツリーでは全員で地上450ｍの展望回廊まで上がり東京の街を見下ろした。340ｍにあるガラス床では高所に慣れている僕らでも足がすくんだ。

午後5時半頃に宿泊ホテルに到着。今回は宿での宴会をやめて浅草の街での自由会食とし、全員で「もんじゃ焼き」に舌鼓を打った。飲んで食べて日頃の仕事の話やプライベートの話、「お決まり」の組合の意義について熱く語り合う夜となった。

翌朝は全板大会へと向かうため午前8時前に出発して大会会場に到着。大会に参加して弁当を食べて記念写真を撮り東京を後にした。サービスエリアでお土産を購入しながら帰路につき、午後7時頃豊田へ到着した。

これから先のコロナ状況はわからないがまた隔年での旅行に戻り、参加人数も増えて親睦旅行に行けたらいいなと願うばかりである。

赤池（豊田支部）

第49回　板金セミナー

令和5年3月26日㈰アイリス愛知2階にて、第49回板金セミナーが愛知県板金総合職業訓練協会主催にて4年ぶりに開催された。

来賓に、愛知県職業能力開発協会専務理事・市田和仁氏、中部ダクト工業協同組合理事長・村上友章氏、愛知県板金工業組合理事長・後藤実氏をお招きした。浅井裕一副会長の挨拶に続き市田専務理事より、昨年に開催

（3頁へつづく）

（2頁よりつづき）

された技能五輪国際大会で愛知県選手は5個の金メダルを始め10個のメダルを獲得し、今年11月には技能五輪全国大会を愛知県で3年ぶりに開催する旨の話しがあった。

午前の勉強会では旭トステム外装株式会社による商品説明で樹脂サイディングが紹介された。

午後の部では尾張大国霊神社（国府宮神社）宮司・山脇敏夫氏による『儺追神事（なおいしんじ）』のテーマで映像を交えて、はだか祭りが行われる意味や祭りが始まる前やその後の事も詳しく説明をしていただいた。

山脇氏の講演は、令和2年のセミナーで予定していたが、コロナ禍で中止となった為、今日の登壇となった。また、今年のはだか祭りを開催するにあたっての苦労や苦悩も併せて話された。

その後、恒例の福引が有り午後3時に終了した。

本田（中川港支部）

▲ 宮司・山脇敏夫氏

名古屋板金連合会 新年安全祈願祭

令和5年1月6日㈮、名古屋板金連合会では3年ぶりに新年安全祈願祭を熱田神宮に於いて開催した。

午前10時に神楽殿前に集合し、愛知県板金工業組合後藤理事長、愛知県板金総合職業訓練協会浅井副会長、連合会役員、各支部長の11名が参加した。

神楽殿では会員の商売繁盛、安全祈願の祈祷をしていただき、雅楽の演奏で巫女さんの浦安の舞を鑑賞した。続いて本宮拝殿にて御垣内特別参拝で本田会長が玉串の奉納をした。

その後、あつた蓬莱軒本店に移動し本田会長が新年の挨拶で、昨年の3年ぶりとなる職人展の参加並びに本日の安全祈願祭を執り行った経緯を説明し、コロナ禍での活動を再開していく事と今後の予定を報告した。続いて後藤理事長に挨拶をいただいた。また、浅井副会長は3月に板金セミナーを4年ぶりに開催する旨を伝えた。

谷倉相談役の乾杯の後、櫃まぶしを頂きながら今後の県板や支部のあり方、連合会の活動再開等の話題で盛り上がり、宴たけなわの中、鈴木副会長が中締めをして閉宴となった。

本田（中川港支部）

▶ 熱田神宮にて集合写真

中川港支部 新年懇親会

中川港支部は、令和5年1月7日㈯午後6時30分から、木曽路IMAIビル店に於いて新年懇親会を開催した。

来賓に愛知県板金工業組合より後藤理事長・谷倉副理事長をお招きし、支部員10名が参加した。

西川支部長が新年の挨拶でコロナ禍において活動自粛が続いている事を始めに陳謝し、今年の抱負を語った。

谷倉副理事長は、県板事業に理解と協力を求め、また、名古屋板金連合会で昨日3年ぶりに新年安全祈願祭が行われた事、今年こそは活動を再開できるように努力する事、併せて、全板東京大会への参加を呼びかけた。引き続き乾杯の発声で懇親会が始まった。

しゃぶしゃぶ鍋を囲み、昨年の仕事の事や今年の話題等で盛り上がり親睦を深めた。

宴も進み締めの挨拶で後藤理事長が就任から2年が経ったがコロナ禍で活動が自粛続きで何もできていない事を陳謝され、今年は活動を再開することを話され締めくくり、最後に一本締めで午後9時頃にお開きとなった。

本田（中川港支部）

▶ 懇親会風景

岡崎支部 通常総会を開催

岡崎支部は、2月16日㈭午後6時50分より、岡崎市中小企業・勤労者支援センターにおいて第69回通常総会を開催した。

後藤県板理事長、太田商事㈱深見様、横山興業㈱石田様、㈱野々山商店三輪様の臨席を賜り、出席者21名、委任状提出者9名で開会した。

鈴木氏が司会進行を務め、高柳副支部長の開会の言葉、物故者黙祷の後、戸松支部長が挨拶し一年の総括を述べた。

続いて新規入会者の松谷氏（松谷板金）、代替わりの山本氏（建築板金ヤマモト）、新規賛助会員の㈱野々山商店様が紹介された。

議案審議に入り、議長に砂塚氏が選出され、令和4年度事業報告、会計報告、監査報告が審議さ

（4頁へつづく）

（3頁よりつづき）

れ承認された。続いて役員改選が行われ、支部長に戸松氏の再任が満場一致で承認され、挨拶し抱負を述べた。そして令和5年度事業計画案、予算案が審議され承認された。

また戸松支部長から原田氏へカンボジア学校支援事業の義援金が渡された。

来賓の方々より挨拶をいただき、令和5年度のスローガンが発表され、全員で唱和し閉会した。

安形（岡崎支部）

▲ あいさつする戸松支部長

東三支部　第84回通常総会開催

東三支部は第84回通常総会を令和5年2月12日㈰に豊橋藤沢町のロワジールホテルで開催した。

令和4年事業報告・会計報告、令和5年事業計画・予算案等全ての議案は問題なく承認された。

議案審議後、来賓の県板後藤理事長に挨拶を頂き終了となった。

尚、役員は以下の通り。

支部長　河田雅彦
副支部長　北河秀治
会計　後藤浩一
書記　坂本　亮

まだまだコロナ禍の為、懇親会は取りやめ、豪華お弁当を持ち帰ってもらった。

M

▶総会風景

令和5年1月～5月の動き

【県　板】

◈1月
6日　仕事始め
17日　愛知労働局　労働保険事務組合　総括責任者会議
於　名古屋広小路ビルヂング
出席者　専務
20日　三役会
於　組合会議室
20日　決算監査
於　組合会議室
26日　常務理事会
於　組合会議室
26日　理事会
於　組合会議室
29日　青年部総会
於　名古屋国際センター
出席者　理事長

◈2月
5日　青年部第1回幹事会
於　組合会議室
出席者　理事長
9日　総務委員会
於　組合会議室
22日　県板総代会
於　名古屋クラウンホテル
24日　全板国保第107回組合会
於　リモート
出席者　谷倉副理事長
25～26日　第45回全国建築板金競技大会
於　富士教育訓練センター

◈3月
8日　技能委員会
於　組合会議室
26日　第49回新春板金セミナー
於　アイリス愛知
出席者　理事長
26日　中板協青年部第39回総会
於　名古屋クラウンホテル
出席者　理事長
28日　中板協第1回常任理事会
於　組合会議室
出席者　理事長・専務
29日　三役会
於　組合会議室
29日　常務理事会
於　組合会議室

◈4月
2日　青年部第2回幹事会
於　組合会議室
出席者　理事長
19日　労保一人親方年度更新説明会
於　ウインクあいち
出席者　粕谷
19日　労保事務組合年度更新説明会
於　ウインクあいち
出席者　粕谷
20日　三役会
於　組合会議室
20日　常務理事会
於　組合会議室
26日　中板協理事会並びに第45回通常総会
於　名古屋クラウンホテル
28日　全板連／日板協青年部第48回総会及び第24回全国青年部部長会議
於　チサンホテル浜松町

◈5月
10日　経営研究委員会
於　組合会議室
15日　技術研究委員会
於　組合会議室
18日　総務委員会
於　組合会議室
24日　第73回全国建築板金業者東京大会　総会　前夜祭
於　グランドニッコー東京台場
出席者　理事長・相談役
25日　第73回全国建築板金業者東京大会　式典・展示会
於　有明ジメックス
31日　中部ダクト工業協同組合第60回通常総会
於　ホテルグランコート名古屋
出席者　理事長

【各支部】

名古屋板金連合会
1月6日
・新年安全祈願祭　11名
・支部長会　11名
3月17日　支部長会　10名
4月12日　支部長会　9名
4月15日
・令和4年度通常総会　18名
5月13日　支部長懇親会　8名

中村支部
5月23日　支部定例会　6名

中川港支部
1月7日　新年会　6名
3月24日　定例会　6名
4月21日　定例会　9名

尾張板金連合会
2月9日　総会　14名
5月25日　補助金支給　18名

春日井支部
4月19日　定例会　6名

小牧支部
5月24日25日　全板大会　6名

西三板金連合会
4月28日　役員会

刈谷支部
2月8日　定例会　5名
・情報交換等
5月10日　定例会　5名
・情報交換等

豊田支部
3月6日　定例会
3月25日　通常総会
5月8日　定例会
5月24日25日　全板大会　13名

東三支部
1月25日　後期会計監査　6名
1月25日　総会打合せ会議　5名
2月12日　通常総会　25名
3月25日　三役会　4名
4月22日　臨時役員会議　14名

編集後記

新型コロナも「5類」に引き下げられて、ほぼ以前の日常が戻ってきた気がします。

愛知県板も各委員会がようやく動き出したようです。

経営研究委員会では10月から始まるインボイス制度の研修会を7月に開催します。

また当広報委員会もここ3年は行事が少なくて新年号の編集だけで1年に1回だけの開催でしたが、これから行事が増えていくと開催回数も増えます。またこの編集後記なる物との戦いが始まるのかと、まあまあ憂鬱な気分になります。ぼちぼちやっていきますのでこれからもよろしくお願い申し上げます。

六月八日㈭
五七二号　編集会議
広報委員　七名
松浦副理事長　出席
午後二時開会
午後五時閉会